



ESG

関連するSDGs



コミュニティへの参画および発展

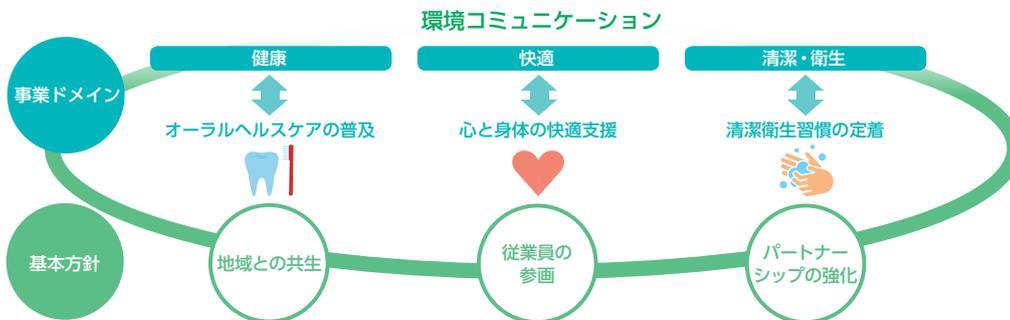


基本的な考え方

ライオンは、創業以来、人々の健康な毎日を目指して、商品の提供とともに、生活者への普及啓発活動や情報提供を推進し、「健康な生活習慣づくり」を提案しています。

日本のみならずアジアの国・地域において、健康、快適、清潔・衛生分野を通じてサステナブルな社会の発展および地球環境に貢献する活動に取り組んでいます。また、当社の事業を継続するためには、事業所の所在地等ゆかりのある地域との共生が必要だと考えています。地域の住民の方々や行政、市民団体等の皆様とともにパートナーシップを取りながら、地域社会の課題解決や活性化に取り組んでいます。さらに、事業に関連した啓発活動に従業員一人ひとりが参画する機会を増やすことで、高い社会・環境意識をベースに新しい価値を生み出す人材の育成にもつなげています。

世界の人々の「健康で快適な毎日」と「健康寿命の延伸」に向けて、毎日の習慣を、もっとさりげなく、楽しく、前向きなものへと“リ・デザイン”することで、「心と身体のヘルスケア」を実現します。



コミュニティとの連携による健康な生活習慣づくり

オーラルヘルスケアの普及

当社は、オーラルヘルスケアを通じて人々の健康増進への貢献を目指しています。オーラルヘルスケアに必要なことは、正しい知識を身につけ、歯のトラブルを防いで管理する「予防歯科」の習慣化です。そのために、まずは習慣を身につけること

の意義を理解してもらい、商品やサービスの提供を通じて、毎日の習慣を簡単で、さりげなく、そして楽しくて思わずやりたくなるような習慣の“リ・デザイン”に取り組んでいます。

● 地域行政と連携したオーラルヘルスケアリーダー養成

当社は、より多くの生活者の方々へ自分でできる「予防歯科」行動を浸透させたいと考えています。そこで、地域行政の方が主体となり「オーラルヘルスケアリーダー」として、地域住民の皆様へ全身健康につながる歯みがきに関する知識や実技についてお伝えしていただけるよう「オーラルヘルスケアリーダー養成」講習会を、協定を結んでいる地域で行っています。現在は、石巻市と坂出市にて活動をしています。



坂出市でのオーラルヘルスケアリーダー講習会

オーラルヘルスケアリーダーの養成講座

<https://www.lion.co.jp/ja/csr/community/oral/self-care/>

● Webコンテンツを活用した新たなコミュニティづくり

2019年より歯ぐきチェックツール『HAGUKI CHECKER (ハグキチェッカー)*』のサービスを開始しました。スマートフォン等で歯と歯ぐきを含む口の中を撮影するだけで、AIが歯を1本ずつ識別し、歯1本ごとの歯ぐきの状態をチェックするWebコンテンツです。お口の環境の可視化により、生活者が自分の歯ぐきの状態に関心を持つきっかけになっています。

*『HAGUKI CHECKER』は、当社が保有するデータや知見をもとに、Automagi (株) が保有するAIの画像解析技術と (株) エムティーアイのサービス開発技術を活用して開発しました。



歯ぐきチェックツール『HAGUKI CHECKER』

サービス利用者 累計 約16,000名

(対象期間：2019年7月22日～2019年12月26日)



E S G

● 財団を通じたオーラルヘルスケアの普及活動

当社は、「企業活動で得た利益を社会に還元する」という創業当時から一貫した理念のもとに、1913年からオーラルケアの普及・啓発活動を行ってきました。1964年に厚生省(当時)認可の財団法人ライオン歯科衛生研究所(LDH*)を設立し、2010年には内閣府から公益財団法人への移行認定を受け、公益財団法人としてスタートしました。LDHは引き続き、

日本歯科医師会、大学、行政等と連携しながら3つの公益事業を通じ、生活者の歯と口の健康を保持増進し、すべての人々の生活の質の向上に結びつけられるようオーラルケアの最前線に社会に貢献しています。ライオンはその活動を全面的に支援しています。

* LDH = Lion Foundation for Dental Health

LDHの3つの公益事業

1. 口腔保健普及啓発事業

すべてのライフステージでの口腔保健の普及啓発活動

2. 調査研究事業

健康寿命の延伸に向けたオーラルケアの重要性に関する調査研究ならびに各事業や活動を通じて得られた研究成果の専門家や生活者への情報発信

3. 教育研修事業

保健指導者や歯科専門家に対する各種セミナーや講演会を開催

公益財団法人 ライオン歯科衛生研究所

<https://www.lion-dent-health.or.jp/>

● 全国小学生歯みがき大会の開催

1932年から続いている「全国小学生歯みがき大会」は、小学生を対象に毎年「歯と口の健康週間」の時期(6月4日～10日)に合わせて開催しています。2020年の第77回大会は、参加校が実施日を設定し、DVD教材を視聴して参加する方式で実施されます。2020年は、日本とアジアを中心とした8カ国・地域の参加を合わせ、総数4,722校、約27万名の小学生の参加が見込まれています。



参加小学生数 累計 約196万名

2019年のLDHの主な活動

母子歯科保健活動

妊婦、乳幼児および園児とその保護者を対象に「歯と口の健康」を通じた子育て支援活動を実施。

参加者：乳幼児・園児 1,435名

累計 約115万名



学校歯科保健活動

児童・生徒や保護者に対する直接的な啓発活動と、保健指導者の活動に対する支援を実施。

参加者：児童・生徒 6,315名
保健指導者 854名

累計 約2,328万5千名



成人(産業)歯科保健活動

就業者を対象に、歯周病の予防と歯と口の健康の保持・増進に重点を置いた指導を実施。

受診者：15,212名

累計 約212万2千名



高齢者歯科保健活動(2007年～)

いつまでも自分の歯と口で食べることができるようにお口の機能の保持につながる支援を実施。

参加者：66,042名

累計 約18万6千名



診療活動

幼児から高齢者まで、様々なライフステージの方々に寄り添った、専門性が高く、質の高い診療および予防歯科活動を実施。

受診者：5,502名

累計 約186万4千名



累計は財団設立(1964年)からの積算値

オーラルヘルスケアの普及

<https://www.lion.co.jp/ja/csr/community/oral/>

E S G

● 従業員の参画による清潔衛生習慣の定着活動

当社は、生活者の皆様の健康・快適な毎日を目指して、『キレイキレイ』ブランドを中心とした正しい手洗い習慣の普及活動に取り組んでいます。

当社は「従業員が主体的に活動すること」を方針としており、2050年までには100%の社員が手洗い習慣普及活動に参加していることを目標としています。2012～2019年の間に1,222名の社員が参加しました(累計参加率：42.8%)。

また、同期間において、この活動に参加した園児数は約35,000名となっています。全国の事業所所在地、東日本大震災の被災地であり創業者のゆかりの地でもある宮城県石巻市、『キレイキレイ ハンドソープ』の生産拠点である香川県坂出市等を主な活動地域とし、幼稚園・保育所、公共施設等で手洗い習慣普及活動を行っています。また、お取引先様と連携した活動や若手社員の人事研修に幼稚園・保育所での手洗い習慣普及活動を組み入れ、社員の意識向上にもつなげています。さらに、『キレイキレイ』販売国であるアジアの国・地域でも手洗い習慣普及活動を行っています。

行政との連携も推進しており、当社は2014年に、坂出市とハンドソープの生産拠点であるライオンケミカル(株)オレオケミカル事業所と連携して「キレイキレイのまち 坂出」プロジェクトを立ち上げ、継続的に坂出市民の清潔衛生習慣の浸透・定着を目指して活動を推進しています。
※2019年4月からは、オーラルヘルスケアの活動も開始しています。

参加園児数 累計 約35,000名

従業員参加率 累計 42.8%

清潔衛生習慣の定着

<https://www.lion.co.jp/ja/csr/community/washing/>

コミュニティと連携した活動

● 工場見学

工場見学は生活者と当社を結ぶ大切な接点のひとつと考えています。当社製品に親しみを持っていただき、安全・環境保全を第一とする操業状況をご覧いただくため、毎年多くの方に工場見学に来ていただいています。

工場	見学回数(回)	見学者数(名)
千葉	71	1,825
小田原	107	2,823
大阪	48	1,149
明石	63	1,340
合計	289	7,137

※対象期間：2019年1月1日～2019年12月31日



手洗いを通じた地域の親子とのふれあい(坂出プロジェクトより)

● 災害時の清潔健康ケアの取り組み

特に健康に留意することが重要となる災害時の清潔・健康ケア情報の提供にも取り組んでおり、「災害時の清潔・健康ケア」パンフレット・ポスターを作成・配布しています。2017年より全国事業所所在地の地域の皆様に向けた啓発活動を行っています。今後も、清潔衛生習慣の定着に貢献します。



災害時の清潔・健康ケア情報

<https://www.lion.co.jp/ja/emergency-care/>



「洗濯用洗剤」の製造工程を説明している様子(千葉工場)

環境コミュニケーションの取り組みについては、以下でご紹介しています。

- ハブラシ・リサイクルプログラム → p.20
- 「ライオン山梨の森」森林整備活動 → p.21
- 生物多様性保全活動 → <https://www.lion.co.jp/ja/csr/biodiversity/activity/>